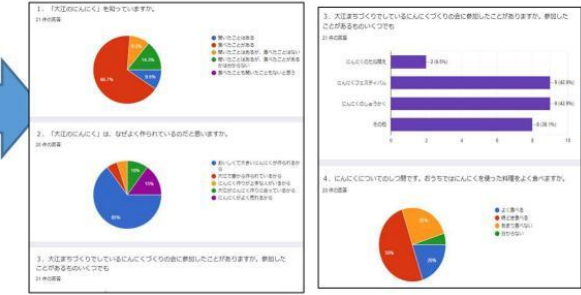


◆単元のねらい「大江町の人々がんにんにく作りをしていることを知り、実際に見学や体験をしたり、話を聞いたりする中で、地域の方がしている工夫や努力、地域を大切に思う気持ちなどにふれることができるようにする。それらの活動の中で興味をもった課題に関して、解決に必要な情報を収集する力や、相手や目的に応じて伝え方を工夫しながら表現する力を育てるとともに、進んで大江町の人々と関わりながら大江町のよいところを見つけようとする態度を育てる。」

課題設定



大江のんにんにくにふれられるイベント



にんにくに関するアンケート



にんにく作りの写真

大江でにんにく作りをしていることや、にんにくの収穫体験、ガーリックフェスティバルなど、にんにくに関わる行事などに興味をもつ。

大江のんにんにくのよさについて調べ、分かったことを伝えるという課題をつかむ。

情報収集



大江まちづくり協議会猪木さんの話を聞く



にんにく販売所で実際の商品を見る



にんにく種植え

どんなことを調べたいか、どのような方法で調べられそうか、話し合う。

- 調べる方法
- ・猪木さん、地域の方に聞く
 - ・おうちの人に聞く
 - ・本で調べる
 - ・インターネットで調べる
 - ・アンケートをとる。

整理・分析

- グループごとの学習課題
- ・大江のんにんにく作りのひみつ
 - ・にんにくの育て方
 - ・にんにくのすごいパワー
 - ・にんにくを使った人気料理
 - ・にんにく商品おすすめの使い方

課題別にグループで協力し、整理分析を行う

- 発表の形
- ・ペープサート
 - ・げき
 - ・紙しばい
 - ・クイズ
 - ・ポスター発表など

内容に適した発表の方法を考える



グループごとの活動の様子



発表に向けた練習

まとめ・表現



発表の様子



おうちの方、猪木さんから感想や意見をもらう



4年生から意見や感想をもらう

活動をふり返り、学んだことや、できるようになったこと、大江のよさや大江に対する思いなどをたしかめる。

◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○地域の方たちの思いを身近に感じ、大江のんにんにくのよさを知りそれらを伝えたいという使命感を持って活動に取り組むことができ、大江のんにんにくやそれらにかかわる人々に対し愛着をもつことができた。
 △にんにくという題材が収穫までに年度をまたぐため、収穫の機会は今年度中の活動内にできないこと。
 ☆にんにくに関する単元を扱うのであれば、4～6月の収穫に向けた活動やガーリックフェスティバル、その後の販売の様子などにふれさせておくとよい。